

ほけんだより

コロナ関連号

令和2年6月 仙台市立長町中学校 保健室発行

3ヶ月の長期の休業期間を経て、今週から学校が再開しました。生徒たちの元気そうな顔を見ることができ、保健室でもほっとしています。休業期間中、学校では校舎内の換気方法や毎日の校舎内の消毒方法についてなど生徒が安全に生活できるよう検討してきました。学校再開にあたり、学校薬剤師の星 友典さんに来校していただき、校舎内の環境について感染予防の観点からご指導・ご助言をいただきました。

■実施日

1回目：5月25日（月） 15：30～16：30
2回目：6月1日（月） 8：00～9：00



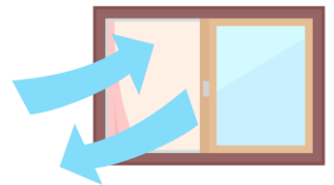
■検査者

学校薬剤師 星 友典さん（東北大学病院臨床研究推進センター開発推進部門 特任准教授）

■水道水 水質検査結果

	残留塩素 （※基準 0.1mg/L以上）	PH （※基準 58以上86以下）
5月25日（月）	0.39mg/L	7.0
6月1日（月）	0.47mg/L	7.0

水道水は、残留塩素の濃度が基準値以上であり、問題はないとのことでした。



■空気検査結果

	CO ₂ 濃度 （※基準 1500ppm以下）	詳細
西校舎2階教室	450ppm	外気の一般的なCO ₂ 濃度が400ppm程度であり、今回の空気検査結果の数値からも十分に換気できていることがわかりました。冷房機器使用時期にも再度検査を行い、数値に変化があれば、換気方法等について見直していくことにしました。
西校舎2階廊下	450ppm	
中央校舎2階廊下	448ppm	防音設備が整っている教室のため、換気状況が適切であるか見ていただきました。教室や廊下に比べ若干CO ₂ 濃度は高めではありますが、換気扇をつけ、窓を開けて換気を十分に行えば問題ないとのことでした。
放送室	524ppm	
さきがけ教室	502ppm	

校舎内は、気温24.5℃、湿度59%であり、CO₂濃度も基準値を下回り、適切な環境を保つことができました。

～その他、校舎内の消毒や清掃方法、空気の循環をよくするための扇風機の使用法についても見ていただき、薬剤師さんのご指導のもと改善しながら感染予防対策を実施しているところです～

